



# 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 タイガースポリマー株式会社  
 コード番号 4231 URL <http://tigers.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡辺 健太郎  
 (氏名) 井上 宏章

TEL 06-6871-8060

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	29,286	17.4	1,755	69.4	2,094	83.9	1,436	130.5
26年3月期第3四半期	24,947	16.7	1,036	84.0	1,139	65.6	623	14.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,928百万円 (△1.5%) 26年3月期第3四半期 1,956百万円 (217.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	71.76	—
26年3月期第3四半期	31.13	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	35,127	24,576	67.5
26年3月期	33,542	23,204	66.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 23,715百万円 26年3月期 22,423百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,300	14.5	2,100	37.9	2,450	65.2	1,700	110.2	84.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	20,111,598 株	26年3月期	20,111,598 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	101,821 株	26年3月期	97,702 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	20,013,347 株	26年3月期3Q	20,014,359 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結損益計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済情勢は、国内では、消費税増税の影響がありましたが、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善、株価上昇による資産効果が顕在化する中、底堅く推移しました。海外では、米国は株価や個人消費が良好であり景気の拡大が続きました。中国も過剰投資の問題や不動産市場の減速など景気の下押し要因はありますものの、高い成長率を維持しました。

このような環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、主として自動車部品の好調と円安による為替換算上の影響等により、売上高29,286百万円(前年同四半期比4,339百万円 17.4%増加)、営業利益1,755百万円(前年同四半期比719百万円 69.4%増加)、経常利益2,094百万円(前年同四半期比955百万円 83.9%増加)、四半期純利益1,436百万円(前年同四半期比812百万円 130.5%増加)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

ゴムマットの販売は減少しましたが、自動車部品の販売が大幅に増加したことに加え、産業用ホース、ゴムシートの販売も順調に推移した結果、売上高は16,374百万円(前年同四半期比1,379百万円 9.2%増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は、増収の影響により、946百万円(前年同四半期比389百万円 70.0%増加)となりました。

#### ② 米州

自動車部品は、米国では、販売が増加したことに加え為替換算上の影響があり増収増益となりましたが、メキシコでは、操業開始に伴い増収効果はあったものの営業損失となりました。産業用ホースは、販売は増加しましたが、原材料費や諸経費が増加し収益が悪化しました。その結果、売上高は9,487百万円(前年同四半期比2,151百万円 29.3%増加)、セグメント利益(営業利益)は408百万円(前年同四半期比117百万円 40.5%増加)となりました。

#### ③ 東南アジア

マレーシアでの家電用ホースの販売が増加したことに加え、タイでは、自動車部品、家電用ホースともに販売が伸び、増収増益となりました。その結果、売上高は2,341百万円(前年同四半期比273百万円 13.2%増加)、セグメント利益(営業利益)は166百万円(前年同四半期比54百万円 48.8%増加)となりました。

#### ④ 中国

家電用ホースの販売は減少しましたが、自動車部品の販売が増加したことに加え、為替換算上の影響があり、売上高は3,360百万円(前年同四半期比1,013百万円 43.2%増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は、増収の影響により、168百万円(前年同四半期比118百万円 236.6%増加)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,584百万円増加し、35,127百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が881百万円増加したこと、棚卸資産が384百万円増加したこと、有形固定資産が610百万円増加したこと、現金及び預金が834百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ212百万円増加し、10,550百万円となりました。これは主として、未払金が121百万円増加したこと、退職給付に係る負債が427百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が145百万円減少したこと、賞与引当金が199百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,371百万円増加し、24,576百万円となりました。これは主として、利益剰余金が882百万円増加したこと、為替換算調整勘定が240百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、本日(平成27年2月9日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が487,113千円増加し、利益剰余金が313,185千円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,735,978	6,901,970
受取手形及び売掛金	7,878,231	8,759,804
商品及び製品	1,734,161	1,894,386
仕掛品	238,912	210,361
原材料及び貯蔵品	1,286,013	1,539,320
繰延税金資産	214,277	133,690
未収保険金	-	212,465
その他	596,178	679,950
貸倒引当金	△4,811	△3,283
流動資産合計	19,678,941	20,328,666
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,811,756	10,081,732
減価償却累計額	△5,778,754	△5,972,963
建物及び構築物(純額)	4,033,001	4,108,769
機械装置及び運搬具	20,972,225	22,060,821
減価償却累計額	△17,242,869	△17,907,793
機械装置及び運搬具(純額)	3,729,356	4,153,027
工具、器具及び備品	6,846,630	7,053,097
減価償却累計額	△6,320,151	△6,484,210
工具、器具及び備品(純額)	526,478	568,887
土地	1,963,812	1,985,857
建設仮勘定	850,984	897,779
有形固定資産合計	11,103,633	11,714,321
無形固定資産		
	294,590	320,243
投資その他の資産		
投資有価証券	1,957,778	2,154,861
繰延税金資産	298,291	406,291
その他	218,028	212,266
貸倒引当金	△9,042	△9,550
投資その他の資産合計	2,465,055	2,763,868
固定資産合計	13,863,279	14,798,432
資産合計	33,542,221	35,127,099

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,989,410	3,844,407
短期借入金	1,324,614	1,197,250
1年内返済予定の長期借入金	36,456	298,932
未払金	1,491,764	1,613,268
未払法人税等	220,723	236,222
賞与引当金	337,028	137,402
役員賞与引当金	22,900	17,175
その他	137,927	200,095
流動負債合計	7,560,825	7,544,753
固定負債		
長期借入金	873,944	617,018
退職給付に係る負債	1,406,742	1,833,946
資産除去債務	14,042	14,279
繰延税金負債	295,643	360,011
その他	186,741	180,839
固定負債合計	2,777,113	3,006,095
負債合計	10,337,938	10,550,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,555	4,149,555
資本剰余金	3,900,679	3,900,679
利益剰余金	13,560,987	14,443,761
自己株式	△51,815	△54,792
株主資本合計	21,559,406	22,439,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	498,516	623,409
為替換算調整勘定	559,765	799,800
退職給付に係る調整累計額	△194,250	△146,879
その他の包括利益累計額合計	864,031	1,276,330
少数株主持分	780,843	860,715
純資産合計	23,204,282	24,576,250
負債純資産合計	33,542,221	35,127,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	24,947,724	29,286,897
売上原価	20,470,958	23,659,067
売上総利益	4,476,766	5,627,830
販売費及び一般管理費	3,440,386	3,872,125
営業利益	1,036,380	1,755,704
営業外収益		
受取利息	24,779	27,220
受取配当金	30,287	38,457
不動産賃貸料	10,264	11,390
為替差益	138,282	268,218
その他	40,865	38,071
営業外収益合計	244,479	383,358
営業外費用		
支払利息	17,303	33,924
不動産賃貸原価	2,581	2,485
開業費	117,419	-
その他	4,467	8,218
営業外費用合計	141,771	44,628
経常利益	1,139,088	2,094,433
特別利益		
固定資産売却益	11,997	2,823
受取保険金	-	212,504
特別利益合計	11,997	215,328
特別損失		
火災損失	-	212,504
固定資産売却損	83	138
固定資産除却損	15,528	5,029
ゴルフ会員権評価損	3,000	-
特別損失合計	18,611	217,672
税金等調整前四半期純利益	1,132,473	2,092,089
法人税、住民税及び事業税	324,684	483,587
法人税等調整額	102,423	120,692
法人税等合計	427,107	604,279
少数株主損益調整前四半期純利益	705,365	1,487,809
少数株主利益	82,226	51,684
四半期純利益	623,138	1,436,124



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	705,365	1,487,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167,616	124,893
為替換算調整勘定	1,083,941	268,221
退職給付に係る調整額	-	47,371
その他の包括利益合計	1,251,557	440,486
四半期包括利益	1,956,923	1,928,295
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,792,172	1,848,423
少数株主に係る四半期包括利益	164,751	79,871

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

火災損失は、平成26年1月26日に当社連結子会社 Tigerpoly(Thailand)Ltd. の第二工場(主な生産製品：家電用ホース)において発生した火災事故による損失であります。なお、この火災に係る受取保険金を特別利益として計上しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	14,022,112	7,333,140	1,742,142	1,850,329	24,947,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	973,142	2,074	325,916	496,685	1,797,818
計	14,995,254	7,335,214	2,068,059	2,347,015	26,745,543
セグメント利益	556,793	290,810	111,648	49,945	1,009,197

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,009,197
セグメント間取引消去	27,182
四半期連結損益計算書の営業利益	1,036,380

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	15,137,043	9,477,496	2,002,525	2,669,833	29,286,897
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,237,360	9,694	338,696	690,831	2,276,583
計	16,374,404	9,487,190	2,341,221	3,360,664	31,563,480
セグメント利益	946,504	408,578	166,107	168,114	1,689,305

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,689,305
セグメント間取引消去	66,399
四半期連結損益計算書の営業利益	1,755,704

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。